

令和５年度岡山県スポーツ推進委員協議会
第１回専門委員会 議事要旨

日 時 令和５年５月１０日（水）
１５：００～１７：００
場 所 ピュアリティまきび
２Ｆ「サファイア」
出席者 １１名出席（４名欠席）

１ 開 会

２ あいさつ

赤木会長あいさつ

松江委員長あいさつ

３ 協議内容

（１）令和５年度専門委員会委員について

【事務局】

- ・専門委員会規約及び施行細則について確認
- ・今年度は役員改選期ではないため、役職及び委員については令和４年度に引き続いて構成、運営していくことを確認
（→ 一同、同意）

（２）令和６年度初任者研修会について

【日 時】

- ・令和６年７月上旬 → 県の研修会で実施する
- ・時間設定については、座学研修で２時間程度

【会 場】

- ・県研修会開催市 → 令和６年度は備北地区（新見市）で実施。

【対象者】

- ・資料記載のとおり

【内 容】

- ・講義及び意見交換会

※グループワークの場合、ある程度広い部屋の確保が必要であり、会場のキャパ次第では実現が難しいので意見交換会での実施とする。

- ・まとめ役は、全国リーダー養成講習会受講者、専門委員が行う。

【日 程】

- ・県研修会 1 日目の午前中で行う。10：00 開始予定

【その他】

- ・昼食が必要となるため、時間的なことも考慮し、お弁当のほうが良いのでは。 → 備北支部と相談して注文することは可能。
- ・昼食は、各市町村ごとに(何食)準備が必要か(参加者分も含め)事前に事務局が確認する。
- ・開催頻度は 2～3 年間隔で開催する。(令和 8 年度は、中国地区研修会が岡山県が会場になるので、忙しくなると思われる。頻度の検討は令和 9 年度以降)
- ・初任研は専門委員会と県事務局が中心となって、計画・運営を行う。
- ・グループワークなら難しいが、座学だけということになれば、ZOOM とのハイブリッドでやっていただくほうが、参加者もより多くなるし、遠方の市町村も参加しやすいが考慮していただけないか。(委員要望)
→カメラや Wi-Fi などのハード面を県がすべて準備することは予算的に難しい。整備しても今後いつまで使われるか不透明な点も考慮すると来年すぐにとというのはなかなか難しい。(事務局回答)
- ・会場市町村のスポーツ主管課に集まってやれば実現可能ではないか(委員意見)

(3) 専門委員会の組織について

1 専門委員会の在り方について

【赤木会長】

- ・専門委員会の成り立ちや設置目的、趣旨及び規約等について説明

【松江委員長】

- ・専門委員会ではスポーツ推進委員の楽しさを伝えることや、これから次世代を担う若手を育てるという意味でしがらみのない自由で積極的に意見を交流できる組織としたい

2 新たな組織に向けて

○女性委員会と専門委員会の統合について

【事務局】

- ・女性委員会では、発展的解散も含め、今後の組織について検討中であり、その中で、専門委員会との統合の意見も出ている。
- ・専門委員会と統合した場合、新たな組織として再出発してはどうか。ま

た、その際には、新たな名称にしていくことがよいのではないか。

- ・ 専門委員会の名称が変わった場合の規約・細則の改正案について推薦人数や女性登用を増やすことなどの説明。

【松江委員長】

- ・ あくまでも女性委員会を尊重し同意を得た上で専門委員会でも検討を進めていく。
- ・ 「統合する、しない」に関わらず女性委員会という名称は時代錯誤だと思う。

【岡崎女性委員長】

- ・ 男性社会の中で女性が活躍する場を推進するという観点から必要な時代はあったと思う。これまでの活動は尊重したい。女性委員会そのものの会議内容も考慮するともっと発展的に専門委員会のように活発に意見し、新しい場で活躍の機会が増えるという意味で発展的な解消には前向きである。
- ・ 女性委員会の中でも、専門委員会との統合には前向きである。

【赤木会長】

- ・ まだまだ、女性委員の数は少ない。こちらから推進していくことも重要だが根本的に女性委員の数を増やすためには、女性の方から自発的に声を上げてもらうことも必要と考える。

【委員から】

- ・ 女性委員会と統合して、新たな組織で活動していくことには賛成であり、より活性化していくと感じる。
- ・ 若手を積極的に登用できるような組織にしていきたい。

【名称について】

- ・ 目的がわかりやすい名称がよいのではないか
(例) 活性化委員、研究協議会
- ・ 次回までの宿題とする

3 その他

①規約・細則について

- ・ 来年が改選期なので今年度中には決定したい。

②その他

- ・ 昨年度は初任研開催のため、専門委員会を3回実施した。今年度は、組織改編に向けた検討・協議を行いたい。また、今年度改編ができた場合来年度が改選期のタイミングで組織の運営等が円滑に進むことができる

ため、今年度も専門委員会を計3回開催させていただきたい。

→ 一同同意。

※1回目（5/10・方向づけ）、2回目（ある程度決定）

3回目（女性委員会と合同で実施し、詳細決定（予定））

⇒ 3回目の後、常任理事会、理事会で提案

（4）令和6年度役員改選に向けて

（3）で同内容について言及したため特になし。

4 その他

【事務局】

- ・「部活動の地域連携・移行に向けた環境整備事業」に係る意見交換会を6月6日（火）県立図書館で行う。
- ・県として今後どんな支援ができるか、どのような課題があるか、各市町村の現状について等事業を進めていく第一歩として意見をいただきたいと考えており、推進委員にも参加してもらいたい。
- ・主催は岡山県環境文化部（スポーツ振興課・文化振興課）、教育委員会とは別である。

【委員】

- ・全国的にスポーツ推進員の幽霊委員が多い。もう少し気軽にスポーツ推進員が活躍できる場が増えればよいと思う。
- ・推進員だが、スポーツ指導ができる方ばかりではない。各地域のいろいろなことを知っているそのネットワークを活かして連絡調整役としてスポーツの楽しさを伝えてほしい。

5 閉 会

緒方総括参事（事務局）あいさつ